

平成13年度厚生科学研究費補助金(21世紀型医療開拓推進研究事業)採択課題一覧

(単位:千円)

事業名	開始	終了	主任研究者	フリガナ	所属施設	職名	研究課題名	交付決定額
1 EBM研究分野	13	14	福井 次夫	フクイジキ	京都大学	教授	根拠に基づく医療(Evidence-based Medicine)の手法を用いた医療技術の体系化に関する調査研究	36,000
2 EBM研究分野	13	14	越智 隆弘	オチチカヒロ	大阪大学	医学系研究科長	科学的根拠(evidence)に基づく慢性関節リウマチ診療ガイドラインの策定に関する研究	30,000
3 EBM研究分野	13	14	福内 靖男	フクノヤスオ	慶應義塾大学	教授	Evidenceに基づく日本人脳梗塞患者の治療ガイドライン策定に関する研究	25,000
4 EBM研究分野	13	13	吉峰 俊樹	ヨシミネシキ	大阪大学	教授	科学的根拠に基づくくも膜下出血診療ガイドラインの策定に関する研究	25,000
5 EBM研究分野	13	13	青野健太郎	アヲノケンタロウ	自治医科大学	教授	科学的根拠(evidence)に基づく胃潰瘍診療ガイドラインの策定に関する研究	30,000
6 EBM研究分野	13	14	藤村 重文	フジムラシゲフミ	東北厚生年金病院	病院長	Evidence-based Medicine(EBM)の手法による肺癌の診療ガイドライン策定に関する研究	29,000
7 EBM研究分野	13	13	馬場廣太郎	バハコウタロウ	獨協医科大学	主任教授	アレルギー性鼻炎の科学的根拠に基づく医療(Evidence-based Medicine)によるガイドライン策定に関する研究	34,650
8 EBM研究分野	13	14	高嶋 成光	タカシマシゲミツ	国立病院四国がんセンター	病院長	科学的根拠に基づく乳がん診療ガイドライン作成に関する研究	30,000
9 EBM研究分野	13	15	青山 洋右	アヤマヨウスケ	お茶の水女子大学	教授	UMLSと連携した日本語医学用語ソーサスの作成	30,000
10 EBM研究分野	13	15	大島 伸一	オノシマシンイチ	名古屋大学	教授	泌尿器科領域の治療標準化に関する研究	15,000
11 EBM研究分野	13	15	本間 昭	ホンマアキラ	東京都老人総合研究所	研究部長	アルツハイマー病の診察・介護に関するガイドラインの作成(一般向け)	36,800
12 EBM研究分野	13	13	小原 喜隆	オハラヨシタカ	獨協医科大学	主任教授	科学的根拠(evidence)に基づく白内障ガイドラインの策定に関する研究	25,780
13 EBM研究分野	13	13	白井 康正	シライヤスマサ	石岡市医師会病院	病院長	科学的根拠(Evidence-based Medicine,EBM)に基づいた腰痛診療のガイドラインの策定に関する研究	23,000
14 EBM研究分野	13	15	中山 健夫	ナカヤマタケオ	京都大学	助教授	EBMを指向した「診療ガイドライン」と医学データベースに利用される「構造化抄録」作成の方法論の開発とそれらの受容性に関する研究	15,000
15 EBM研究分野	13	15	北島 政樹	キタジママサキ	慶應義塾大学	教授	日本人の特性に配慮した胃がんの診療情報の整理に関する研究	40,000
16 EBM研究分野	13	15	伊木 雅之	イキマサユキ	近畿大学	教授	骨粗鬆症検診の有効性に関する研究(腰椎骨密度の低下は骨折リスクの上昇までの程度反映するか)	8,000
17 EBM研究分野	13	14	山本 隆一	ヤマモトリユウイチ	大阪医科大学	助教授	標準データ項目セットを用いた知的データベースによる診療根拠の動的生成に関する研究	10,000
18 EBM研究分野	13	15	植松 宏	ウエマツヒロシ	東京医科歯科大学	教授	痴呆性老人の特性に配慮した歯科医療の在り方に関する研究	18,500
19 EBM研究分野	13	14	上鶴 重美	カミツルシゲミ	国立看護大学校	教授	わが国における看護共通言語体系構築に関する研究	12,000
20 EBM研究分野	13	15	久紫 哲徳	ヒサシゲアキラ	徳島大学	教授	診療ガイドラインの評価に関する研究	26,700
21 EBM研究分野	13	14	丹後 俊郎	タノゴシロウ	国立公衆衛生院	附属図書館長	日本におけるEBMのためのデータベース構築及び提供利用に関する調査研究	25,100
22 EBM研究分野	13	15	中川 俊男	ナカガワシノブ	新さっぽろ脳神経外科病院	病院長	科学的根拠にもとづく未破裂脳動脈瘤の治療ガイドライン策定に関する研究	20,000
23 EBM研究分野	13	13	緒方 裕光	オガタヒロミツ	国立公衆衛生院	放射線影響室長	EBMを支えるリサーチライブラリアン養成についての調査研究	12,440
24 EBM研究分野	13	15	岡谷 恵子	オカヤケイコ	日本看護協会	専務理事	根拠に基づく看護技術のデータベース化に関する研究	22,000
25 EBM研究分野	13	15	秋山 昌範	アキヤママサノリ	国立国際医療センター	情報システム部長	知能型大規模診療情報自動解析(データマイニング)システムの開発と各政策医療ネットワークへの応用に関する研究	19,730
26 EBM研究分野	13	15	櫻井 靖久	サクライヤスヒサ	医療機器センター	理事	医療機器技術の基盤的EBMデータベースの構築に関する調査研究	27,580
27 EBM研究分野	13	15	福田 敬	フクダケイ	東京大学	客員助教授	医療経済評価の文献データベースの作成と医療経済評価ガイドライン開発の予備調査	11,820
28 EBM研究分野	13	14	渡邊 裕司	ワタナベヒロシ	浜松医科大学	助教授	EBMに基づいた必須医薬品リスト選定のガイドライン作成に関する調査研究	8,297
29 EBM研究分野	13	15	野田 光彦	ノダミツヒコ	朝日生命糖尿病研究所	主任研究員	糖尿病とその合併症の治療・予防についての最速ストラテジーの探索とそのデータベース化	10,000
30 がん研究分野	13	15	薫 賢一	ヒスケンイチ	国立がんセンター中央病院	総合病棟部長	実践的な医療手順のあり方に関する研究	9,000
31 がん研究分野	13	13	米村 豊	ヨネムラユカ	金沢大学医学部附属病院がん局所制御学分野	講師	胃がん治療に関する具体的な医療手順に関する研究	12,000
32 がん研究分野	13	13	有吉 寛	アリヨシヒロ	県立愛知病院	院長	肺がん標準治療のためのクリティカルパス作成に関する研究	9,000
33 がん研究分野	13	13	高塚 雄一	タカツクユウイチ	関西労災病院外科	部長	乳がん治療に関する具体的な医療手順に関する研究	9,000
34 がん研究分野	13	15	佐々木 康綱	ササキヤスツナ	国立がんセンター東病院	5B病棟医長	化学療法の実施計画書を普及するための具体的な医療手順に関する研究	9,000
35 がん研究分野	13	15	片井 均	カタイトシ	国立がんセンター中央病院	医長	質の高いがん医療の普及のための診療技術の向上に資する教育カリキュラム及び教育マニュアルの在り方に関する研究	18,500
36 がん研究分野	13	15	土屋 了介	ツチヤリウスケ	国立がんセンター中央病院	臨床検査部長	CTによる新たな肺がん罹患率高危険度群の解明に関する研究	44,000
37 がん研究分野	13	15	藤井 隆広	フジイタカヒロ	国立がんセンター中央病院内視鏡部消化器科	医長	ポリプ切除の大腸がん予防に及ぼす効果の評価と内視鏡検査問隔の適正化に関する前向き臨床試験	43,000
38 がん研究分野	13	15	三木 一正	ミキカズマサ	東邦大学医学部	教授	血清学的スクリーニングによる胃がん検診の効果と効率に関する研究	16,000
39 がん研究分野	13	15	鈴木 隆一郎	スズキリウイチロウ	大阪府立成人病センター研究所	特別研究員	がんの罹患高危険群の抽出と予後改善のための早期診断及び早期治療に関する研究	40,000
40 がん研究分野	13	15	西條 長宏	サイジョウナガヒロ	国立がんセンター中央病院放射線診断部	部長	限局期小細胞肺癌の予後改善を目指した集学的治療の研究	37,000
41 がん研究分野	13	15	加藤 治文	カトウハルミ	東京医科大学外科学第一講座	教授	局所限局非小細胞肺癌の予後改善を目指した外科切除を含む集学的治療の研究	43,000
42 がん研究分野	13	15	前原 喜彦	マエハラヨシヒコ	九州大学大学院	助教授	胃癌の分子診断に基づいた術前化学療法確立に関する研究	41,180
43 がん研究分野	13	15	笹子 充	ササコミツル	国立がんセンター中央病院第一領域外来部	部長	術前化学療法による高度進行胃がんの予後改善に関する研究	36,000

事業名	開始	終了	主任研究者	フリカナ	所 属 施 設	職 名	研 究 課 題 名	交付決定額
がん研究分野	13	15	森谷 宣皓	モリヤノシロ	国立がんセンター中央病院総合病棟部	医長	再発高危険度群の大腸がんに対する術後補助療法の研究	43,000
がん研究分野	13	15	小曾 智男	コスケトモ	国立がんセンター中央病院外科	第二領域外来部長	肺癌に対する新しい補助化学療法に関する研究	32,000
がん研究分野	13	15	田部井 敏夫	タベイトシ	埼玉県立がんセンター内科	部長	再発高危険度群の乳がんの予後改善を目指した補助療法の研究	32,000
がん研究分野	13	15	吉川 裕之	ヨシカワヒロキ	筑波大学臨床医学系	教授	進行卵巣がんの予後改善を目指した集学的治療の研究	40,000
がん研究分野	13	15	塚本 泰司	ツカモトヤスシ	札幌医科大学医学部	教授	浸潤性膀胱がんの予後改善をめざした集学的治療の研究	42,000
がん研究分野	13	15	飛内 賢正	トビナイケンセイ	国立がんセンター中央病院特殊病棟部	医長	難治性悪性リンパ腫に対する分子標的治療薬を用いた薬物療法の研究	32,000
がん研究分野	13	15	佐野 武	サノタケシ	国立がんセンター中央病院外科	医長	「外科的手術手技の技術導入評価及び標準化のための研究」として消化管悪性腫瘍に対するリンパ節郭清の意義に関する研究	37,000
がん研究分野	13	15	池田 恢	イケダヒロシ	国立がんセンター東病院放射線部	部長	放射線治療の技術評価及び品質管理による予後改善のための研究	32,000
がん研究分野	13	15	木村 伸也	キムラシヤ	愛知医科大学	助教授	癌患者全体の全身体力消耗状態に対するリハビリテーション技術の研究	16,000
がん研究分野	13	15	山口 直人	ヤマグチナオヒ	国立がんセンター研究所がん情報部	部長	がん診療の質の向上に資する院内がん登録システムの在り方及びその普及に関する研究	37,000
がん研究分野	13	15	山口 建	ヤマグチケン	国立がんセンター研究所	副所長	短期(治療後5年以内。)がん生存者を中心とした心のケア、医療相談等の在り方に関する調査研究	39,000
がん研究分野	13	13	内富 康介	ウチトヨウスケ	国立がんセンター研究所支所	部長	がん医療における緩和医療及び精神腫瘍学の在り方とその普及に関する研究	30,000
がん研究分野	13	15	川崎 誠治	カワサキセイジ	信州大学医学部	教授	肝がんに対する肝移植の有効性とその適応基準の確立に関する研究	23,000
がん研究分野	13	15	森 正樹	モリマサキ	九州大学生体防御医学研究所	教授	慢性肝障害合併肝臓癌の治療適応決定のための肝炎・肝硬変DNAチップの開発	58,000
がん研究分野	13	15	小俣 政男	オマタマサオ	東京大学大学院消化器内科	教授	肝炎対策としての肝がんの研究	48,000
がん研究分野	13	15	橋田 充	ハシダミツル	京都大学大学院	教授	新しい肝がん発症予防法および治療法の開発に関する研究	18,000
がん研究分野	13	15	岡田 周市	オカダシユウイチ	国立がんセンター中央病院内科	医長	既存の肝がん治療法の有効性に関する研究	34,000
がん研究分野	13	15	吉澤 浩司	ヨシザワヒロシ	広島大学医学部衛生学	教授	肝がんの発生予防に資するC型肝炎検診の効率的な実施に関する研究	52,000
心筋梗塞分野	13	13	成高 博章	ナリムヒロアキ	国立循環器病センター	部長	脳梗塞急性期の具体的な医療手順に関する調査研究	12,000
心筋梗塞分野	13	15	永田 東	ナガタイスミ	国立循環器病センター脳神経外科	脳神経外科部長	クモ膜下出血の診断と治療における医療手順に関する調査研究	12,000
心筋梗塞分野	13	14	野々木 宏	ノノキヒロシ	国立循環器病センター	緊急部長	不安定狭心症急性期における医療手順に関する調査研究	9,000
心筋梗塞分野	13	13	北風政史	キタカゼマサフミ	大阪大学大学院医学系研究科病態情報内科学	助手	虚血・再灌流における心筋保護に関する大規模無作為薬物効果比較試験	51,500
心筋梗塞分野	13	15	笠貫 宏	カサノキヒロシ	東京女子医科大学	教授	急性心筋梗塞の再灌流における第2世代血栓溶解薬の経静脈的先行投与の有効性に関する多施設共同研究	41,500
心筋梗塞分野	13	15	小川 彰	オガワアキラ	岩手医科大学	教授	超急性期脳梗塞に対する局所線溶療法の効果に関する臨床研究一超急性期局所線溶療法多施設共同ランダム化比較試験一	56,500
心筋梗塞分野	13	15	有賀 徹	アツカトオル	昭和大学医学部救急医学教室	教授	院内の疾病登録を利用した心筋梗塞及び脳卒中の治療法等の向上に関する研究	28,000
心筋梗塞分野	13	15	島崎 修次	シマザキシュウジ	杏林大学	教授	心臓、脳卒中の急性期における診療機能の向上およびその研修の在り方に関する研究	28,000
生活習慣病分野	13	13	小堀 祥三	コホリショウゾウ	国立熊本病院内科	医長	血糖コントロールクリティカルパスによる医療の質の向上に関する研究	12,000
生活習慣病分野	13	13	吉政 康直	ヨシマサヤスナオ	国立循環器病センター動脈硬化代別	部長	心血管病予防を目標とした糖尿病クリティカルパス構築に関する研究	12,000
生活習慣病分野	13	15	西牟田 守	ニシムタマモル	独立行政法人国立健康・栄養研究所健康増進部	室長	日本人の無機質必要量に関する基礎的研究	49,000
生活習慣病分野	13	15	柴田 克己	シバタケミ	滋賀県立大学人間文化学部	教授	日本人の水溶性ビタミン必要量に関する基礎的研究	29,000
生活習慣病分野	13	15	岸 泰一	キシキョウイチ	徳島大学医学部栄養学科	教授	生活習慣病予防のための日本人のタンパク質必要量に関する基礎的研究	29,000
生活習慣病分野	13	15	藤島 正敏	フジシママサトシ	財団法人西日本産業衛生会西日本総合研究所	所長	脳卒中および虚血性心疾患の危険因子としての糖尿病の大規模追跡共同研究	56,000
生活習慣病分野	13	15	工藤 宏一郎	クドウヒロウイチロウ	国立国際医療センター	副院長	専門医療機関受診者と一般人口集団の双方を対象とした、危険因子の相互関連性に関する大規模調査研究	51,000
生活習慣病分野	13	15	門脇 孝	カドワキタカシ	東京大学大学院医学系研究科	助教授	厚生労働省多目的コホート班との共同による糖尿病発症及び発症要因の研究	26,000
生活習慣病分野	13	15	山田 信博	ヤマダノブヒロ	筑波大学臨床医学系	教授	糖尿病における血管合併症の発症予防と進展抑制に関する研究(JDC Study)	57,000
生活習慣病分野	13	15	上島 弘嗣	ウエシマヒロツグ	滋賀医科大学福祉保健医学教室	教授	若・壮年者を対象とした生活習慣病予防のための長期介入研究	42,000
生活習慣病分野	13	15	嶋本 希	シマモトカシ	筑波大学	教授	生活習慣病に対する睡眠面からの予防対策の確立に関する研究	21,500
生活習慣病分野	13	15	藤原 久義	フジワラヒサヨシ	岐阜大学医学部第二内科	教授	我が国の冠動脈疾患に対する薬物・インターベンション治療の予後とコスト	57,000
生活習慣病分野	13	15	小林 順二郎	コバヤシジュンシロウ	国立循環器病センター心臓血管外科	医長	Prospective randomized study による人口心臓を使用しない心拍動下冠動脈バイパス手術の有用性に関する研究	46,000
生活習慣病分野	13	15	寺本 信嗣	テラモトノブツグ	国際医療福祉大学保健学部	助教授	睡眠時無呼吸症候群(SAS)の治療が高血圧および高血圧による臓器障害進展阻止に及ぼす効果の臨床的研究	36,000
生活習慣病分野	13	15	岩本 安彦	イワモトヤスヒコ	東京女子医科大学医学部	教授	軽症糖尿病の薬物療法及び非薬物療法に関する介入研究	46,000
生活習慣病分野	13	15	吉川 隆一	ヨシカワリュウイチ	滋賀医科大学	学長	糖尿病性腎症に対する包括的治療法の確立	42,000
生活習慣病分野	13	15	南学 正臣	ナノカクマサオミ	東京大学医学部	助手	長期透析合併症の病態の解明及びこれに基づく革新的透析治療法の開発	31,000
生活習慣病分野	13	15	平澤 由平	ヒラサワユシヘイ	社団法人日本透析医会	会長	長期透析に伴う合併症の克服に関する研究	13,000

	事業名	開始	終了	主任研究者	フリガナ	所 属 施 設	職 名	研 究 課 題 名	交付決定額
88	生活習慣病分野	13	15	山田 研一	ヤマダケンイチ	国立佐倉病院臨床研究部	部長	難治性腎疾患の進展抑制のための新たな指標作成とそれに基づく治療指針作成に関する研究	17,500
89	生活習慣病分野	11	13	川村 孝	カワムラタカシ	名古屋大学医学部予防医学	教授	循環器疾患の発症と危険因子との時間的関連および至適予防対策時期に関する研究	10,000
90	生活習慣病分野	11	13	井上 通敏	イノウエトシ	国立大阪病院	院長	国立病院・療養所におけるコンピュータネットワークを用いた心筋梗塞の一次予防・二次予防とコストベネフィットに関する多施設前向き研究	10,000
91	生活習慣病分野	11	13	橋山 幸志郎	フキヤマコウシロウ	琉球大学医学内科学第3講座	名誉教授	脳卒中・心筋梗塞罹患率の推移とADL低下状況に関する研究	11,000
92	生活習慣病分野	11	13	田中 宏暎	タナカヒロキ	福岡大学スポーツ科学部運動生理学研究室	教授	エネルギー消費量の評価法および基準値作成に関する研究	16,500
93	生活習慣病分野	11	13	篠原 幸人	シハラユキト	東海大学医学部神経内科	教授	本邦における無症候性脳梗塞の実態・予防の必要性とその予後に関する研究	20,000
94	生活習慣病分野	11	13	小林 祥泰	コバヤシヨウタイ	鳥根医科大学第3内科	教授	脳卒中中の一次予防、二次予防、病態及び治療に関する研究	29,000
95	生活習慣病分野	11	13	塚原 徹也	ツカハラテツヤ	国立京都病院脳神経外科	医長	脳卒中中の一次予防、二次予防、病態及び治療に関する研究(脳トック発見の未破裂脳動脈瘤の治療成績の検討-EBMの基礎データ製作用のため)	10,000
96	生活習慣病分野	11	13	桐野 高明	キリノカアキ	東京大学医学部脳神経外科	教授	脳接診で発見される未破裂脳動脈瘤例の経過観察	8,000
97	痴呆・骨折研究分野	13	15	新井 平伊	アライハイ	順天堂大学医学部	教授	アルツハイマー病の医療手順に関する総合的調査研究	9,000
98	痴呆・骨折研究分野	13	15	樋木 彰	ヒギアキラ	自治医科大学附属大宮医療センター神経内科	教授	栄養学的介入による痴呆の予防・治療システム	37,000
99	痴呆・骨折研究分野	13	15	遠藤 英俊	エンドウエイジュン	国立療養所中部病院内科	内科医長	一般病床における痴呆性高齢者のクリティカルパスの作成に関する研究	11,000
100	痴呆・骨折研究分野	13	15	朝田 隆	アサダリウ	筑波大学臨床医学系(精神医学)	教授	痴呆性疾患の危険因子と予防介入	39,000
101	痴呆・骨折研究分野	13	15	武田 雅俊	タケダマサシ	大阪大学大学院医学系研究科神経科学(老化機構研究部)神経科学(異常疾患分野(精神医学))	教授	アルツハイマー病生物学的診断マーカーの確立に関する臨床研究	36,000
102	痴呆・骨折研究分野	13	15	丸山 和佳子	マルヤマワカコ	国立療養所中部病院 長寿医療研究センター(老化機構研究部)生化学・代謝研究室	室長	アルツハイマー病に対する経口投与可能な神経保護薬の開発:ミトコンドリアにおける細胞死シグナルの制御の試み	20,000
103	痴呆・骨折研究分野	13	14	原 英夫	ハラヒデオ	国立精神・神経センター神経研究所疾病研究第6部	室長	アルツハイマー病に対するアデノウイルスベクターを用いた新しい治療法の開発	10,000
104	痴呆・骨折研究分野	13	15	今井 幸充	イマイユキミツ	日本社会事業大学大学院(社会福祉学研究所)	大学院教授	痴呆性高齢者を対象とした新規在宅支援サービスの開発	22,000
105	痴呆・骨折研究分野	13	15	児玉 桂子	コダマケイコ	日本社会事業大学社会福祉学部	教授	痴呆性高齢者にふさわしい生活環境に関する研究	24,000
106	痴呆・骨折研究分野	13	13	村川 浩一	ムラカワヒロイチ	日本社会事業大学	教授、社会事業研究所長	痴呆性高齢者グループホームにおける痴呆性高齢者に対する介護行為の定量的把握に関する調査研究	6,000
107	痴呆・骨折研究分野	13	13	加藤 伸司	カトウシンジ	高齢者痴呆介護研究・研修仙台センター	研究・研修部長	痴呆性高齢者のグループホーム及びケアユニット等における有効・効率的なケアのあり方に関する研究	21,000
108	痴呆・骨折研究分野	13	15	斎藤 正彦	サイトウマサヒコ	慶成会老年学研究所	主任研究員	痴呆性高齢者の権利擁護	20,000
109	痴呆・骨折研究分野	13	15	高岡 邦夫	タカオカフミ	信州大学医学部整形外科	教授	高齢者の転倒と骨粗鬆症に伴う骨折の予防を目的とした疫学的・環境医学的治療学的研究	6,000
110	痴呆・骨折研究分野	13	15	成富 博章	ナリトヒロアキ	国立循環器病センター内科脳血管部門	部長	脳磁図を用いた高齢者平衡機能障害の診断と機序解明および転倒予防に関する研究	8,000
111	痴呆・骨折研究分野	13	15	中土 幸男	ナカツチユキオ	国立長野病院整形外科	医長	大腿骨頭部骨折発生におけるマイクロクラック素種の影響と超音波およびプロテクターの骨折予防効果に関する基礎的研究	18,000
112	痴呆・骨折研究分野	13	15	中村 幸志	ナカムラタカシ	京都大学医学部整形外科学教室	教授	大腿骨頭部骨折の発生機序と予防に用いる研究	26,000
113	痴呆・骨折研究分野	13	15	米田 幸雄	ヨネダユキオ	金沢大学大学院自然科学研究科	教授	骨細胞再生を基礎とする骨及び関節疾患治療薬の開発研究	16,000
114	痴呆・骨折研究分野	13	15	石橋 英明	イシハシテアキ	東京都老人医療センター整形外科	医長	多施設による大腿骨頭部骨折の長期機能予後および生命予後に對する在宅リハビリテーションによる介入効果の検討	22,000
115	痴呆・骨折研究分野	13	15	宮井 一郎	ミヤイイチロウ	特定医療法人大連会 ポパース記念病院神経リハビリテーション研究部	部長	脳卒中による機能障害及び能力障害の治療及び訓練に関する研究	17,000
116	痴呆・骨折研究分野	13	15	千野 直一	チノナオイチ	慶応義塾大学医学部リハビリテーション学教室	教授	脳卒中による機能障害及び能力障害の治療及び訓練に関する研究-維持期におけるリハビリテーション医療とその効果	27,400
117	痴呆・骨折研究分野	13	15	大川 弥生	オオカワヨシ	国立療養所中部病院 長寿医療研究センター老人ケア研究部	部長	病棟・居室棟でのリハビリテーションと施設設備に関する研究 -脳卒中と骨折の共通点と相違点を含めて-	26,000
118	痴呆・骨折研究分野	13	15	鳥羽 研二	トリハケンジ	杏林大学医学部高齢者学教室	教授	寝たきりプロセスの解明と主たる因子に対する介入効果に関する研究	49,600
119	痴呆・骨折研究分野	13	15	高田 和子	タカダカズコ	国立健康・栄養研究所健康増進部	主任研究員	虚弱高齢者を対象とした運動及び栄養指導に関する介入研究	10,000

平成14年度厚生労働科学研究費補助金(効果的医療技術の確立推進臨床研究事業)採択課題一覧

(単位:千円)

事業名	開始	終了	主任研究者	フリガナ	所属施設	職名	研究課題名	交付決定額
1 がん分野	13	15	齋藤 賢一	ヒス ケンイチ	静岡県立静岡がんセンター	院長	実践的な医療手順のあり方に関する研究	5,000
2 がん分野	13	15	米村 豊	ヨネムラ ユウタ	金沢大学医学部附属病院がん局 所制御学分野	講師	胃がん治療に関する具体的な医療手順に関する研究	3,000
3 がん分野	13	15	有吉 寛	アヲシ ユウタ	県立愛知病院	院長	肺がん標準治療のためのクリティカルパス作成に関する研究	3,000
4 がん分野	13	15	高塚 雄一	タカツカ ユウイチ	関西労災病院外科	部長	乳がん治療に関する具体的な医療手順に関する研究	3,000
5 がん分野	13	15	佐々木 康綱	ササキ ヤスフミ	埼玉医科大学	教授	化学療法の実験実施計画書を普及するための具体的な医療手順に関する研究	3,000
6 がん分野	13	15	片井 均	カタイ ヒトシ	国立がんセンター中央病院	18F病棟医長	質の高いがん医療の普及のための診療技術の向上に資する教育カリキュラム及び教育マニュアルの在り方に関する研究	13,000
7 がん分野	13	15	土屋 了介	ツチヤ リウスケ	国立がんセンター中央病院	副院長	CTIによる新たな肺がん罹患高危険群の解明に関する研究	31,000
8 がん分野	13	15	藤井 隆広	フジイ タカヒロ	国立がんセンター中央病院 内視鏡部	下部消化管内視鏡室医長	ポリープ切除の大腸がん予防に及ぼす効果の評価と内視鏡検査間隔の適正化に関する前向き臨床試験	31,000
9 がん分野	13	15	三木 一正	ミキ カズマサ	東邦大学医学部 内科学第一講座	教授	血清学的スクリーニングによる胃がん検診の効果と効率に関する研究	12,000
10 がん分野	13	15	鈴木 隆一郎	スズキ タカイチロウ	大阪府立成人病センター研究所	特別研究員	がんの罹患高危険群の抽出と予後改善のための早期診断及び早期治療に関する研究	26,000
11 がん分野	13	15	西條 長宏	サイジョウ ナガヒロ	国立がんセンター中央病院	薬物療法部長	限局期小細胞肺がんの予後改善を目指した集学的治療の研究	17,000
12 がん分野	13	15	加藤 治文	カトウ ハルフミ	東京医科大学外科学第一講座	教授	局所限局非小細胞肺がんの予後改善を目指した外科切除を含む集学的治療の研究	17,000
13 がん分野	13	15	前原 喜彦	マエハラ ヨシヒコ	九州大学大学院 消化器・総合外科	助教授	胃癌の分子診断に基づいた術前化学療法の確立に関する研究	14,000
14 がん分野	13	15	笹子 充	ササコ ミツル	国立がんセンター中央病院	第一領域外来部長	術前化学療法による高度進行胃がんの予後改善に関する研究	17,000
15 がん分野	13	15	森谷 直皓	モリヤ ナオヒロ	国立がんセンター中央病院	第二領域外来部長	再発高危険群の大腸がんに対する術後補助療法の研究	17,000
16 がん分野	13	15	小菅 智男	コサゲ トモオ	国立がんセンター中央病院	特殊病棟部長	肺癌に対する新しい補助化学療法に関する研究	17,000
17 がん分野	13	15	吉川 裕之	ヨシカワ ヒロユキ	筑波大学臨床医学系	教授	進行卵巣がんの予後改善を目指した集学的治療の研究	17,000
18 がん分野	13	15	塚本 泰司	ツカモト タイジ	札幌医科大学医学部	教授	浸潤性膀胱がんの予後改善をめざした集学的治療の研究	17,000
19 がん分野	13	15	飛内 貴正	トビノウキマサ	国立がんセンター中央病院	13B病棟医長	腫瘍性リンパ腫に対する分子標的治療薬を用いた薬物療法の研究	17,000
20 がん分野	13	15	佐野 武	サノ タケシ	国立がんセンター中央病院	8B病棟医長	「外科的手術手技の技術導入評価及び標準化のための研究」として消化管悪性腫瘍に対するリンパ節廓清の意義に関する研究	17,000
21 がん分野	13	15	池田 恒	イケダ ヒロシ	国立がんセンター東病院放射線部	部長	放射線治療の技術評価及び品質管理による予後改善のための研究	16,000
22 がん分野	13	15	木村 伸也	キムラ シンヤ	愛知医科大学	助教授	癌患者全体の前進体力消耗状態に対するリハビリテーション技術の研究	10,000
23 がん分野	13	15	山口 直人	ヤマグチ ナオヒト	東京女子医科大学衛生学公衆衛生学(二)	主任教授	がん診療の質の向上に資する院内がん登録システムの在り方及びその普及に関する研究	28,000
24 がん分野	13	15	山口 健	ヤマグチ ケン	静岡県立静岡がんセンター	総長	短期(治療後5年以内。)がん生存者を中心とした心のケア、医療相談等の在り方に関する調査研究	40,000
25 がん分野	13	15	内富 庸介	ウチミ ヨウスケ	国立がんセンター研究所支所	精神腫瘍学研究部長	がん医療における緩和医療及び精神腫瘍学の在り方とその普及に関する研究	23,000
26 がん分野	14	14	池井 聡	イケイ サトシ	国立熊本病院外科	医長	大腸癌の具体的な医療手順の作成に関する研究	9,000
27 がん分野	14	14	平川 俊夫	ヒラカワ トシオ	九州大学医学部附属病院 産科婦人科	講師	新しい子宮癌治療手順確立のための医療情報システム開発に関する研究	8,000
28 がん分野	14	16	青川 雅久	アヲカワ マサヒサ	国立がんセンター東病院外来部	頭頸科医長	頭頸部がんのリンパ節転移に対する標準的治療法の確立に関する研究	38,000
29 がん分野	14	16	大野 竜三	オノ リウゾウ	愛知県がんセンター	病院長	難治性白血病に対する標準的治療法の確立に関する研究	43,000
30 がん分野	14	16	内藤 誠二	ナノウジ マコト	九州大学大学院医学研究院泌尿器科	教授	早期前立腺がんにおける根治術後の再発に対する標準的治療法の確立に関する研究	43,000
31 がん分野	14	16	堀部 敬三	ホリベ ケイゾウ	国立名古屋病院 小児科	医長	小児造血器腫瘍の標準的治療法の確立に関する研究	43,000
32 がん分野	14	16	浅井 井一郎	アサヒ イチロウ	国立がんセンター中央病院 第2領域外来部脳神経外科	医長	悪性脳腫瘍の標準的治療法の確立に関する研究	34,000
33 がん分野	14	16	岩本 善英	イワモト コキエ	九州大学大学院医学研究院 整形外科	教授	高悪性度骨軟部腫瘍に対する標準的治療法の確立に関する研究	43,000
34 がん分野	14	16	鎌 富士雄	カスミ フジオ	癌研究会附属病院乳腺外科	部長	標準的な乳房温存療法の実施要項の研究	34,000
35 がん分野	14	16	安藤 晴敏	アノウ ヒロトシ	東京歯科大学市川総合病院外科学講座	教授	食道がんに対する術後標準的治療法の確立に関する研究	34,000
36 がん分野	14	16	大津 敦	オオツ アツシ	国立がんセンター東病院 5A病棟	医長	がんの腹膜播種に対する標準的治療法の確立に関する研究	36,000
37 がん分野	14	16	原田 実根	ハラダ ミネ	九州大学医学研究院病態修復内科学	教授	固形がんに対する骨髄非破壊的移植前治療を用いた同種末梢血細胞移植法の標準的治療法の確立に関する研究	26,000
38 がん分野	14	16	高上 洋一	タカウエ ヨウイチ	国立がんセンター中央病院 薬物療法部 幹細胞移植療法室	医長	固形がんに対する同種細胞免疫療法を用いた標準的治療法の確立に関する研究 転移固形腫瘍を対象としたミニ移植の安全性と有効性の検討	43,000
39 がん分野	14	16	福岡 正博	フカオ マサヒロ	近畿大学医学部内科学腫瘍内科学部門	教授	その他、がんに対する標準的治療法の確立に関する研究	28,000
40 がん分野	14	16	青木 大輔	アオキ ダイスケ	慶應義塾大学医学部 産婦人科	講師	子宮体がんに対する標準的治療法の確立に関する研究	26,000
41 がん分野	14	16	竹内 聡	タケウチ サトシ	国立神戸病院 婦人科	医員	子宮肉腫に対する標準的治療法の確立に関する研究	23,000
42 生活習慣病分野	13	15	小堀 祥三	コホリ ショウゾウ	国立熊本病院内科	医長	血糖コントロールクリティカルパスによる医療の質の向上に関する研究	3,000
43 生活習慣病分野	13	15	吉政 康直	ヨシマサ ヤスナオ	国立循環器病センター動脈硬化代謝	部長	心血管病予防を目標とした糖尿病クリティカルパス構築に関する研究	3,000
44 生活習慣病分野	13	15	西牟田 守	ニシムタ マモル	独立行政法人国立健康・栄養研究所健康増進部	室長	日本人の無機質必要量に関する基礎的研究	29,500

事業名	開始	終了	主任研究者	フカナ	所 属 施 設	職 名	研 究 課 題 名	交付決定
45 生活習慣病分野	13	15	柴田 克己	シバタ カツミ	滋賀県立大学人間化学部	教授	日本人の水溶性ビタミン必要量に関する基礎的研究	1,000
46 生活習慣病分野	13	15	岸 恭一	キシ キョウイチ	徳島大学医学部栄養学科	教授	生活習慣病予防のための日本人のタンパク質必要量に関する基礎的研究	17,000
47 生活習慣病分野	13	15	藤島 正敏	フジシマ マサシ	財団法人西日本産業衛生会西日本総合研究所	所長	脳卒中および虚血性心疾患の危険因子としての糖尿病の大規模追跡共同研究	40,000
48 生活習慣病分野	13	15	工藤 宏一郎	クドウ コウイチロウ	国立国際医療センター	副院長	専門医療機関受診者と一般人口集団の双方を対象とした、危険因子の相互関連性に関する大規模調査研究	36,000
49 生活習慣病分野	13	15	門脇 孝	カドワキ タカシ	東京大学大学院医学系研究科	助教授	厚生労働省多目的コホート班との共同による糖尿病実態及び発症要因の研究	18,000
50 生活習慣病分野	13	15	山田 信博	ヤマダ ノブヒロ	筑波大学臨床医学系	教授	糖尿病における血管合併症の発症予防と進展抑制に関する研究(JDC Study)	40,000
51 生活習慣病分野	13	15	上島 弘嗣	カミシマ ヒロツグ	滋賀医科大学福祉保健医学教室	教授	若・壮年者を対象とした生活習慣病予防のための長期介入研究	40,000
52 生活習慣病分野	13	15	嶋本 喬	シマモト タカシ	筑波大学	教授	生活習慣病に対する睡眠面からの予防対策の確立に関する研究	16,000
53 生活習慣病分野	13	15	藤原 久義	フジハラ ヒサヨシ	岐阜大学医学部第二内科	教授	我が国の冠動脈疾患に対する薬物・インターベンション治療の予後とコスト	40,000
54 生活習慣病分野	13	15	小林 順二郎	コバヤシ ジュンジロウ	国立循環器病センター心臓血管外科	医長	Prospective randomized study による人工心臓を使用しない心拍動下冠状動脈バイパス手術の有用性に関する研究	18,000
55 生活習慣病分野	13	15	寺本 信嗣	テラモト シンジ	国際医療福祉大学保健学部	助教授	睡眠時無呼吸症候群(SAS)の治療が高血圧および高血圧による脳障害を進展阻止に及ぼす効果の臨床的研究	19,000
56 生活習慣病分野	13	15	岩本 安彦	イワモト ヤスヒコ	東京女子医科大学医学部	教授	軽症糖尿病の薬物療法及び非薬物療法に関する介入研究	16,000
57 生活習慣病分野	13	15	菅川 隆一	キョウガワ リウイチ	滋賀医科大学	学長	糖尿病性腎症に対する包括的治療法の確立	26,000
58 生活習慣病分野	13	15	南学 正臣	ナガウ マサオミ	東京大学医学部	助手	長期透析合併症の病態の解明及びこれに基づく革新的透析治療法の開発	30,000
59 生活習慣病分野	13	15	平澤 由平	ヒラサワ ヨシハイ	社団法人日本透析医会	会長	長期透析に伴う合併症の克服に関する研究	11,000
60 生活習慣病分野	13	15	山田 研一	ヤマダ ケンイチ	国立佐倉病院臨床研究部	部長	難治性腎疾患の進展抑制のための新たな指標作成とそれに基づく治療方針作成に関する研究	15,000
61 生活習慣病分野	14	14	白土 邦男	シラト クニオ	東北大学大学院医学系研究科循環器病態学分野	教授	急性心筋梗塞発症回復期の潜在的な心不全患者に対するクリニカルパス設定のための臨床研究	6,000
62 生活習慣病分野	14	16	河野 雄平	カノ ユウヘイ	国立循環器病センター	第一病棟部長	家庭血圧に基づいた高血圧の至適治療に関する大規模臨床研究	26,000
63 生活習慣病分野	14	16	坂東 興	ハンドウ コウ	国立循環器病センター心臓血管外科	医長	弁置換後脳梗塞発生及び脳高次機能異常予防のための標準的抗血栓療法確立に関する研究	43,000
64 生活習慣病分野	14	16	松本 昌泰	マツモト マサヤス	広島大学大学院脳神経内科	教授	脳血管疾患の再発に対する高脂血症治療薬のHMGCoA阻害剤の予防効果に関する研究	43,000
65 生活習慣病分野	14	16	野崎 雅裕	ノザキ マサヒロ	九州大学大学院医学研究科生殖病態生理学	助教授	女性の心血管疾患の予防・治療におけるホルモン補充療法の効果に関する研究	43,000
66 生活習慣病分野	14	16	小川 久雄	オカワ ヒサオ	熊本大学医学部循環器内科講座	教授	2型糖尿病患者におけるアスピリンの冠動脈疾患一次予防効果に関する研究	43,000
67 生活習慣病分野	14	16	北島 賢	キタシマ ケン	北海道大学大学院医学研究科	教授	慢性心不全におけるβ遮断薬による治療法確立のための大規模臨床試験	43,000
68 生活習慣病分野	14	16	友池 仁輔	トモイケ ヒノブ	国立循環器病センター	病院長	脳卒中・虚血性心疾患臨床と地域疫学のデータベースのプラットフォーム化と分子疫学を基軸とした発症機序の解明に関する研究	40,000
69 心筋梗塞分野	14	14	宮崎 俊一	ミヤザキ シュンイチ	国立循環器病センター	心臓内科医長	急性心筋梗塞の具体的な医療手順に関する調査研究	8,500
70 心筋梗塞分野	14	14	井上 通敏	イノウエ ミチシ	国立大阪病院	院長	国立病院・療養所におけるコンピュータネットワークを用いた心筋梗塞の2次予防、特に喫煙の影響に関する検討	8,500
71 心筋梗塞分野	14	14	滝 和郎	タキ ワロウ	三重大学医学部	教授	頭部頸動脈狭窄症治療ガイドライン作成のための治療実態に関する研究	8,500
72 心筋梗塞分野	14	14	西上 和宏	ニシガミ カズヒロ	国立循環器病センター	第4生理検査室医長	急性期における解離性大動脈瘤の具体的な医療手順に関する調査研究	8,500
73 心筋梗塞分野	14	16	前川 剛志	マエカワ タカシ	山口大学医学部附属病院	先進救急医療センター部長	超急性期経皮冠介入療法による重症脳障害患者の予後改善戦略と医療費評価一多施設無作為対象臨床研究	62,000
74 心筋梗塞分野	13	15	北風 政史	キタカゼ マサフミ	国立循環器病センター	循環器内科部長	虚血・再灌流における心筋保護に関する大規模無作為薬剤効果試験	19,500
75 心筋梗塞分野	13	15	小川 彰	オカワ アキラ	岩手医科大学	教授	超急性期脳梗塞に対する局所凍結療法の効果に関する臨床研究・超急性期局所凍結療法多施設共同ランダム化比較試験	19,500
76 心筋梗塞分野	13	15	有賀 徹	アリガ トオル	昭和大学医学部	教授	院内の疾病登録を利用した心筋梗塞及び脳卒中の治療法等の向上に関する研究	26,000
77 心筋梗塞分野	13	15	島崎 修次	シマザキ シュウジ	杏林大学医学部	教授	心臓・脳卒中の急性期における診療機能の向上およびその研修の在り方に関する研究	23,000
78 心筋梗塞分野	13	15	細田 透一	ホシダ テウイチ	(財)日本心臓血管研究 振興会 榎原記念病院	院長	急性心筋梗塞の再灌流における第2世代血栓溶解薬の経静脈的先行投与の有効性に関する多施設共同研究	19,500
79 痴呆分野	13	15	児玉 桂子	コノマ ケイコ	日本社会事業大学社会福祉学部	教授	痴呆性高齢者にふさわしい生活環境に関する研究	26,000
80 痴呆分野	13	15	武田 雅俊	タケダ マサシ	大阪大学大学院医学系研究科神経機能医学	教授	アルツハイマー病生物学的診断マーカーの確立に関する臨床研究	36,000
81 痴呆分野	13	15	朝田 隆	アサタ タカシ	国立精神・神経センター武蔵病院リハビリテーション科	リハビリテーション部長	痴呆性疾患の危険因子と予防介入	39,000
82 痴呆分野	13	15	楠木 彰	クノキ アキラ	自治医科大学附属大宮医療センター神経内科	教授	栄養学的介入による痴呆の予防・治療システム	37,000
83 痴呆分野	13	15	斎藤 正彦	サイトウ マサヒコ	慶成会老年学研究所	主任研究員	痴呆性高齢者の権利擁護	20,000
84 痴呆分野	13	15	新井 平伊	フライハイ	順天堂大学医学部	教授	アルツハイマー病の医療手順に関する総合的調査研究	9,000
85 痴呆分野	13	15	今井 幸亮	イマイユキヒロ	聖マリアンナ医科大学東横病院精神科	精神科部長	痴呆性高齢者を対象とした新規在宅支援サービスの開発	22,000
86 痴呆分野	13	15	丸山 和佳子	マルヤマ ワカコ	国立療養所中部病院長寿医療研究センター(老化機構研究部生化学・代謝研究室)	室長	アルツハイマー病に対する終投与可能な神経保護薬の開発:ミトコンドリアにおける細胞死シグナル制御の試み	25,000
87 痴呆分野	13	15	遠藤 英登	エンドウ ヒロシ	国立療養所中部病院	内科医長	一般病棟における痴呆性高齢者のクリティカルパスの作成に関する研究	11,000
88 痴呆分野	13	14	原 英夫	ハラ ヒデオ	国立精神・神経センター神経研究所疾病研究第6部	室長	アルツハイマー病に対するアデノビルスベクターを用いた新しい治療法の開発	10,000
89 骨折分野	13	15	高岡 邦夫	タカオカ クニオ	信州大学	教授	高齢者の転倒と骨折発症に伴う骨折の予防を目的とした疫学的環境医学的治療学的研究	9,000

	事業名	開始	終了	主任研究者	フリガナ	所属施設	職名	研究課題名	交付決定額
90	骨折分野	13	15	成富 博章	ナリミ ヒロキ	国立循環器病センター	部長	脳磁図を用いた高齢者平衡機能障害の診断と機序解明および転倒防止に関する研究	10,000
91	骨折分野	13	15	中村 孝志	ナカムラ タカシ	京都大学	教授	大腿骨頭部骨折の発生機序と予防に用いる研究	29,000
92	骨折分野	13	15	中土 幸男	ナカツチ ユキオ	国立長野病院	医長	大腿骨頭部骨折発生におけるマイクロクラック集積の影響と超音波及びプロテクターの骨折予防効果に関する基礎的研究	20,000
93	骨折分野	13	15	米田 幸雄	ヨネダ ユキオ	金沢大学大学院	教授	骨細胞再生を基礎とする骨及び関節疾患治療薬の開発研究	18,000
94	骨折分野	13	15	宮井 一郎	ミヤイ イロウ	特定医療法人大連会 ポバース記念病院	部長	脳卒中による機能障害及び能力障害の治療及び訓練に関する研究	22,000
95	骨折分野	13	15	石橋 英明	イシハシ ヒデアキ	東京都老人医療センター	医長	多施設による大腿骨頭部骨折の長期機能予後および生命予後に對する在宅リハビリテーションによる介入効果の検討	20,000
96	骨折分野	13	15	千野 直一	チノ ナオイチ	慶応義塾大学	教授	脳卒中による機能障害及び能力障害の治療及び訓練に関する研究－維持期におけるリハビリテーション医療とその効果－	27,400
97	骨折分野	13	15	大川 弥生	オオカワ ヤヨイ	国立療養所中部病院 長寿医療研究センター	部長	病棟・居室棟でのリハビリテーションと施設設備に関する研究－脳卒中と骨折の共通点と相違点をきめて－	29,000
98	骨折分野	13	15	鳥羽 研二	トリハ ケンジ	杏林大学	教授	寝たきりプロセスの解明と主たる因子に対する介入効果に関する研究	49,600
99	骨折分野	13	15	高田 和子	タカタ カズコ	独立行政法人国立健康・栄養研究所健康増進研究部	主任研究員	虚弱高齢者を対象とした運動及び栄養指導に関する介入研究	12,000
100	小児疾患分野	14	16	中村 秀文	ナカムラヒデフミ	国立成育医療センター	室長	小児・新生児におけるフェンタニルの用法・用量の確立と、有効性・安全性の評価	45,000
101	小児疾患分野	14	16	越後 茂之	エチゴシゲユキ	国立循環器病センター病院	部長	先天性心疾患における大血管狭窄に対するカテーテルインターベンションによる拡大術の短・長期予後に関する多施設共同研究	30,000
102	小児疾患分野	14	16	大澤 真木子	オオサワマキコ	東京女子医科大学	主任教授	小児のけいれん重積に対する薬物療法のエビデンスに関する臨床研究	43,000
103	小児疾患分野	14	16	小嶋 健次郎	コサキケンジロウ	慶應義塾大学医学部	専任講師	小児科診療における効果的薬剤使用のための遺伝子多型スクリーニングシステムの構築	35,000
104	小児疾患分野	14	16	牧本 敦	マキモアツシ	国立がんセンター中央病院	医員	小児肉腫に対する至適治療確立を目指した臨床試験とその基盤整備に関する研究	35,000
105	小児疾患分野	14	16	古賀 靖敏	コガヤストシ	久留米大学医学部	助教授	小児期発症のミトコンドリア脳筋症に対するL-アルギニンおよびジクロロ酢酸療法の効果判定と分子病態を踏まえた新しい治療法開発に関する臨床研究	34,000